理数生物　遺伝子組換え（形質転換）　実施後アンケート

			１　大腸菌についての知識・理解が深まった。	２　遺伝子の発現についての知識・理解が深まった。	３　大腸菌の形質転換の原理が理解できた。	４　行った実験操作がどのような科学的意味があるか理解できた.	５　形質転換の実験操作や器具の扱いが正確に行えた。	６　実験に興味や関心を持ち、意欲的に取り組めた。	７　実験結果の予想について、考察できた。	Ａ　実験の原理の説明はわかりやすかったか？	Ｂ　実験の操作の説明はわかりやすかったか？	Ｃ　実験結果の予想をするための復習はわかりやすかったか？	Ｄ　実験の時間は充分にあったか？
人数	1	できなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	あまりできなかった	1	1	3	3	3	1	5	3	1	1	2
	3	どちらでもない	5	7	11	13	10	4	21	13	8	11	7
	4	できた	24	19	14	16	13	13	7	15	13	16	11
	5	よくできた	10	13	12	8	14	22	7	9	18	12	20
割合（%）	1	分かりにくかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	やや分かりにくかった	3	3	8	8	8	3	13	8	3	3	5
	3	どちらでもない	13	18	28	33	25	10	53	33	20	28	18
	4	分かりやすかった	60	48	35	40	33	33	18	38	33	40	28
	5	とても分かりやすかった	25	33	30	20	35	55	18	23	45	30	50